

# 活力みなぎる宜野湾市を彩る祭り

## 宜野湾はごろも祭り・飛衣羽衣カチャーシー大会

毎年8月に開催される本市最大のイベントで、県内有数の祭りの一つとして数えられています。中でも約千人余の老若男女が出演するカチャーシー大会は圧巻で、見る人を巻き込むほどの迫力を持っています。また、郷土の英雄「察度王」の生い立ち、時代的背景などを具象化した「察度王歴史絵巻行列」やステージと会場が一体になって白熱するミュージックフェスティバル「ライブギノワン」など多彩な催しにより、二日間で約15万人が訪れます。



## 宜野湾市産業まつり

毎年11月頃に開催されるイベントで、農林水産業や商工業などが一堂に会し、品評会や展示即売会が実施されます。数多くの特産品などを広く紹介する機会として市民に密着した祭りとして定着しており、市特産の田いもを使った料理の試食や子どもたちを対象にした「魚つかみとり競争」、ヒージャーオーラサー(闘山羊)なども行われ、多くの人で賑わいます。



## 青年エイサー祭り

毎年旧盆後に開催され、市内各地域の青年会が沖縄のエイサーを披露します。地域の伝統文化を受け継ぐ若者たちによって力強い太鼓が夜空に響き、また鮮やかな「舁」を身にまとった女性たちのしなやかな踊りは訪れた観客を魅了します。



## ぎのわん車いすマラソン大会

県内唯一の車いすマラソン大会として、パラリンピック出場実績のある国内トップクラスの選手など県内外から多くの方が参加します。身体障がい者が車いすマラソンを通して、お互いの連帯と障がい者に対する理解を深めるとともに、身体障がい者スポーツの振興を図る大会として知られています。



## 琉球海炎祭

日本で一番早い夏の大火火として定着し、日本全国から多くの方が訪れます。沖縄の方言で「一度出会えば皆兄弟だから仲良くしよう」という意味の「イチャリバチョーデー(出逢えば兄弟)」をテーマに、音と光の競演で約1万発花火をより一層華やかにします。



## はごろもカップ・港ふれあいフェスティバル

市のマリンレジャーの開拓、港でのイベントを通じて海とふれあう場の創出を目的として、沖釣り大会やマリンレジャー体験、各種ステージイベントなどが行われ、市内外より多くの方が訪れます。

